サービス利用規約

Apeos Cloud Extension （以下「本サービス」といい、本規約第 1 条(定義)第 4 号のとおりとする。）の利用にあたっては、本サービス利用規約（以下「本規約」という。）が適用されるものとします。

第 1 章　定義

第1条　　定義

本規約における用語の定義は次のとおりとします。

① 「お客様」とは、本規約規定の条件に同意し、本サービスを利用する個人または法人をいいます。

② 「サービス契約」とは、本規約第 2 条(サービス契約の成立)に定める方法により、本規約を含む本サービスの利用に関する条件につき、お客様とサービス提供者との間で合意した、本サービスの利用に関する契約をいいます。

③ 「当社」とは、本サービスの開発、企画、製造元であり、その本店を東京都港区赤坂九丁目 7 番 3 号に置く日本国法人である、富士フイルムビジネスイノベーション株式会社をいいます。

④ 「本サービス」とは、サービス提供者がお客様に提供する「Apeos Cloud Extension」をいいます。なお、その詳細は別途、当社およびサービス提供者が本サービスに関連して提供するサービスマニュアル、指示書その他の関連書類等（以下「関連書類等」という。）に定めます。

⑤ 「サービス提供者」とは、本サービスをお客様に提供する、サービス契約において特定された当社または当社指定の販売会社をいいます。

⑥ 「販売代理店」とは、サービス提供者との契約に基づき、本サービスを利用する権利をお客様に対して販売する法人をいいます。販売代理店は、サービス提供者ではありません。

⑦ 「管理者」とは、本規約第 14 条(ユーザーの管理)第 2 項で定める管理者をいいます。

⑧ 「ユーザー」とは、本規約により本サービスを利用することを認められたお客様の従業員その他お客様が指定した個人をいいます。

⑨ 「複合機」とは、本サービスの利用に必要なソフトウェアがインストールされた当社製の複合機をいいます。

⑩ 「テナント」とは、ユーザー管理、ユーザーグループ管理、複合機管理、複合機使用情報、

当社製以外の複合機またはプリンター機の MIB（Management Information Base）情報管理、およびその他の本サービスが扱うデータをとりまとめるためのオンライン上のデータの集合をいいます。

⑪ 「認定利用者」とは、サービス提供者がお客様の関連会社(契約者と出資、人事、資金または技術等に関する継続的な関係を有する会社)または取引先(仕入先もしくは得意先その他お客様と継続的な契約関係を有する者)と認定し、本サービスの利用を承諾した法人または個人事業主をいいます。

⑫ 「外部サービス」とは、関連書類等に記載の本サービスの機能を拡張できるプラグイン、あるいは本サービスと連携可能な形態のサービス等、本サービスとあわせて利用する本サービス以外のサービスをいいます。

⑬ 「外部サービス提供者」とは、前号の外部サービスを提供する正当な権利を有する者をいいます。

第 2 章　契約の成立

第2条　サービス契約の成立

1. サービス契約は、お客様が、サービス提供者所定の本規約内容を参照できる本サービスの利用に関する申込書（電磁的記録を含む。）を、サービス提供者に直接または販売代理店を介して提出し、サービス提供者がサービス提供者所定の方法により承諾の通知をお客様に対して発信したときに、サービス提供者とお客様の間で成立するものとします。なお、お客様は本規約の内容を承諾のうえ、かかる申込を行うものとし、お客様が申込を行った時点で、当社は、お客様が本規約の内容を承諾しているものとみなします。
2. お客様が販売代理店を通じて本サービスを利用する権利を購入した場合、本規約中のお客様がサービス料金をサービス提供者に支払うことを前提とした規定は、当該部分につき、販売代理店への支払を意味するものと読み替えた上、適用するものとします。
3. お客様は、サービス提供者があらかじめ書面または所定の方法により承諾した場合、認定利用者に本サービスを利用させることができるものとします。この場合、お客様は、認定利用者に対して、料金の支払等、その性質上、認定利用者には適用されないことが明白な規定を除き、本規約のお客様の義務と同等の条件を全て認定利用者に遵守させる義務を負い、当該認定利用者による利用はお客様の利用とみなされ、その履行につきお客様が責任を負うことを了承するものとします。
4. サービス提供者は、次の各号のいずれかに該当し、または該当するおそれが高いとサービス提供者が判断した場合には、本サービスの申込みを承諾しないことがあります。
   ① 申込者が申込みをするために提示する情報について、虚偽の記載、誤記、記載漏れ

または入力漏れがあった場合

② 過去に、本サービスまたはサービス提供者が提供する他のサービスの利用において契約違反があった場合

③ 過去に、本サービスまたはサービス提供者が提供する他のサービスの利用料金等の支払を遅延し、または支払をしなかった場合

④ 過去に、本サービスまたはサービス提供者が提供する他のサービスの利用資格の停止もしくは失効を受けた場合

⑤ 本サービスの申込みにあたり、申込者が指定したクレジットカードまたは指定口座について、クレジットカード会社、収納代行会社または金融機関等により利用停止処分等を受けている場合

⑥ 不適切または不正な申込み等、本サービスを利用する意思のない申込みであるとサービス提供者が合理的に判断した場合

⑦ お客様が、第 29 条(反社会的勢力の排除)に定める反社会的勢力等に該当し、もしくは当該関係者と取引をし、またはこれらのおそれがあるとサービス提供者が判断した場合

⑧ その他サービス提供者が適当でないと合理的に判断する場合

第 3 章　本サービス

第3条　　本サービスの利用

1. お客様は、本規約に従うことを条件に、本サービスにアクセスし、本サービスを利用することができます。
2. お客様は、本サービスをお客様が本サービスを購入した国または地域内で利用するものとします。お客様が自己の責任において、本サービスを購入した国または地域以外で利用する場合、お客様は適用される全ての法令（技術管理または輸出管理に関する法令を含みますがそれらに限られません）を遵守しなければなりません。お客様は、当社およびサービス提供者が当該地域外利用によりお客様に生じた損害について一切の責任を負わないことを了承するとともに、当該地域外利用により、当社またはサービス提供者に損害が生じた場合には、その損害を賠償するものとします。

第4条　　外部サービスの利用

1. お客様が本サービスの利用にあたり、外部サービスもあわせて利用する場合、お客様は、外部サービス提供者との間で、外部サービス提供者が定める外部サービスの利用手続きを自らの責任において実施するものとし、外部サービス提供者が定める利用規約その他の条件

に従うものとします。

2. お客様は、外部サービスの仕様および利用上の制約等に関し、外部サービス提供者の指示に従うものとします。お客様は、外部サービスをお客様の判断と責任の下で利用するものとし、当社およびサービス提供者は、外部サービスに関連し、お客様に対し、いかなる保証もせず、責任を負いません。

第5条　利用環境等

1. 本サービスの利用には、ある特定の技術的な利用環境（サービスに適応するハードウェアデバイス、インターネットへのアクセス、サービス提供者が指定するソフトウェアおよびクラウド環境など）が必要となります。利用環境の詳細は関連書類等をご確認ください。当該利用環境には定期的なアップデートおよび更新後の利用環境も含まれ、当該更新が本サービスの品質に影響を与える可能性もあります。お客様は、自己の責任および費用においてこれらの利用環境の要求およびサイバーセキュリティ（サイバーセキュリティ基本法第 2 条に定義するものをいう。）の確保を実現するものとし、当社またはサービス提供者が当該利用環境の要求の実現につき何ら責任を負わないことに同意します。
2. 本サービスは、外部サービスと本サービスとを ID 連携することにより、外部サービスの認証情報を利用してログインできる場合があります。ただし、外部サービスに起因して本サービスを利用できない場合、当社およびサービス提供者は本サービスを利用できないことにつき、いかなる保証もせず、責任を負いません。

第6条　問い合わせ窓口

サービス提供者は、本サービスに関するお問い合わせ窓口について、本サービスの WEB サイトへの掲載、その他サービス提供者が別途定める方法により、お客様に通知するものとします。

第7条　サービスの中断および停止

1. サービス提供者は、次の各号のいずれかに該当する場合には、お客様への事前の通知または承諾を要することなく、本サービスの提供を一時的に中断することができるものとします。
   ① 本サービスを提供するにあたりサービス提供者が設置する設備機器およびソフトウェア（以下、総称して「本サービス用設備等」という。）の故障により保守を行う場合

② 運用上または技術上の理由でやむを得ない場合

③ サービス提供者が利用する通信回線もしくは電力等のインフラストラクチャまたは本サービスが稼働するクラウド環境に生じた事象により、本サービスを提供できない場合

④ 外部サービスに起因した事象により、本サービスを提供できない場合

⑤ その他天災地変、戦争、テロ行為、暴動、労働争議、行政措置、感染症・疫病等不可抗力により本サービスを提供できない場合

2. サービス提供者は、本サービス用設備等の定期点検を行うため、お客様に事前に通知のうえ、本サービスの提供を一時的に中断できるものとします。

3. サービス提供者は、本条の定めにより本サービスの全部または一部が提供できなかったことに関して、お客様またはその他の第三者が損害を被った場合であっても、一切責任を負わないものとします。また、そのような場合であっても、お客様が既に支払済のサービス料金は返還されないものとします。

第8条　サービスの変更

サービス提供者は、本サービスの提供内容の追加、削減等の変更を行うことがあります。サービス提供者は、本サービスの提供内容の変更を行うときには、相当な期間をもって、お客様に通知するものとします。ただし、お客様に不利益を与えるものではない本サービスの提供内容の変更、緊急を要する場合、外部サービス提供者の指示による場合、その他法令遵守等のやむを得ない事情がある場合は、事前の周知・通知なく行う場合があります。

第9条　再委託

サービス提供者は、本サービスの全部または一部の提供を第三者に再委託できるものとします。ただし、サービス提供者は、再委託により本規約に基づくお客様に対する責任を免れるものではありません。

第 4 章　料金と支払い

第10条　料金と支払い

お客様は、サービス提供者からの請求に従って、サービス契約においてサービス提供者と合意した本サービスの対価（以下「サービス料金」という。）を、請求書記載または別途サービス提供者との間で合意された支払方法および支払期日に従って支払います。サービス料金に係る消費税および送金手数料は、お客様の負担とします。

第 5 章　契約期間等

第11条　契約期間

お客様は、サービス提供者が指定する利用開始手続を完了した後、本サービスを利用することができます。本サービスの利用期間は、サービス提供者が当該利用開始手続の完了後にお客様へ送信する電子メールに記載する期間とします。

第12条　サービスの終了

1. お客様によるサービス契約の終了

   お客様は、テナントに登録された全ての複合機および拡張オプションの登録を解除することにより、いつでも本サービスの利用を終了することができます。当該利用終了手続の完了をもって、サービス契約は終了するものとします。なお、お客様が本サービスの利用を終了した場合であっても、未払いのサービス料金を支払う義務を免れるものではなく、また、本規約に明示された場合を除き、終了前にお客様が支払ったサービス料金の払い戻しはできません。

2. サービス提供者によるサービス契約の解約

   サービス提供者は、次のいずれかに該当する場合、サービス契約の全部または一部をいつでも解約することができます。

   ① お客様が本規約の規定に違反した、またはお客様が本規約に従う意思がないか、従うことができないことを明らかに示す行動をしたとき

   ② お客様が本サービスに対する料金を期限までに支払わなかったとき

   ③ お客様が差押,仮差押,仮処分,競売,破産,民事再生,特別清算,会社更生,特定調停その他これらに類する手続きの申立または公租公課の滞納処分のいずれかの事由が生じたとき

   ④ お客様が手形または小切手の不渡り等、信用を著しく失墜する事由が生じたとき

   ⑤ お客様が本サービスの利用に関し、直接または間接に当社、サービス提供者または第三者に対し重大な支障(設備やデータ等の損壊を含むがこれに限定されない。)を与えたとき

   ⑥ 法令によりサービス提供者または当社が本サービスを終了することを義務付けられたとき（お客様に対する本サービスの提供が合法でなくなったときなど）

   ⑦ サービス提供者または当社が、本サービスの全体または一部を中止することを決定したとき（法律の変更によりお客様の国・地域で本サービス提供を継続することが現実的に困難になった場合、本サービスの供給元がサービスの終了を決定した場合を含むが

これに限らない。）

⑧ その他、サービス提供者が相当の理由をもって本サービスの提供を継続することが不適当と判断したとき

3. サービス提供者による一時停止

サービス提供者は、前項第 1 号および第 2 号に該当する場合、サービス提供者の判断により、お客様への事前の通知もしくは催告なく本サービスの全部または一部の提供を一時停止することができるものとします。

4. 本サービスの終了

サービス提供者は、本サービスの提供を終了することがあります。その場合、サービス提供者は、【6 か月】の予告期間をおいてお客様にその旨を通知するものとし、本サービスの終了日をもってサービス契約の全部または一部を終了できるものとします。サービス提供者は、お客様から既に支払われているサービス料金中、終了する本サービスに係るもののうち、契約期間に対し、本サービスを提供できなくなった日数に対応する額を、日割り計算にてお客様に返金するものとします。

第13条　サービス終了時の措置

原因の如何にかかわらず、サービス契約が終了した時、サービス提供者は、お客様の本サービスへのログインを停止するとともに、本サービスに残存するデータ等が存在する場合には、これを消去します。ただし、お客様が、本サービスと同一のテナントを利用する本サービス以外の当社サービス（以下「別サービス」という。）を契約している場合は、別サービスの契約が継続している限り、当社は、本サービスの設定情報、複合機情報その他別サービスの提供に必要な情報を消去しないことがあります。

お客様は、サービス契約の終了時までに、お客様の費用と責任において、お客様由来データをバックアップまたは自らの記録装置に移動しておくものとします。

第 6 章　サービス利用に伴うお客様の責任

第14条　ユーザーの管理

1. お客様は、ユーザーに対し本規約の内容を周知するとともに、本規約の義務を遵守させ、ユーザーの行為およびユーザーによって引き起こされた結果に責任を負います。
2. お客様は、次の役割を負う管理者を選任するものとします。お客様は、管理者を選任、変更したときは、管理者の氏名および電子メールアドレスを、サービス提供者に通知するものとし

ます。

① お客様のユーザーが本サービスを使用するための ID(以下「ユーザーID」という。)の登録、管理、削除

② サービス提供者との連絡

③ テナントの管理

④ ユーザーの管理

⑤ 複合機の管理

3. ユーザーID およびそのパスワードの使用および管理、ならびにそのセキュリティの維持に関する責任はお客様が負うものとします。
4. 1 つのユーザーID は 1 ユーザーのみに対し付与され使用されるものであり、複数のユーザーにより共用されてはなりません。
5. お客様は、本条第 2 項に定める場合を除き、ユーザーID およびパスワードを第三者に開示、譲渡、貸与、交換または共有してはならないことを認識し、管理者およびユーザーが、ユーザーID およびパスワードを第三者に開示、譲渡、貸与、交換または共有しないよう管理するものとします。
6. サービス提供者は、正当なユーザーID とそのパスワードを使用した者を正当なユーザーとみなすものとし、お客様はこれに同意します。第三者が正当なユーザーとして本サービスを利用した場合、お客様は、かかる利用についてのサービス料金その他の債務一切をサービス提供者に支払い、または履行するものとします。ユーザーID およびパスワードの管理、使用上の過誤、第三者の使用等による損害について、当社およびサービス提供者は、何らの責任も負わないものとします。
7. お客様は、管理者がユーザーID の削除を行った場合、これに従い、当社またはサービス提供者が、当該ユーザーのアカウントを削除することを了承します。当社またはサービス提供者によって当該ユーザーのアカウントが削除されたことにより、お客様またはユーザーに生じた損害について、当社またはサービス提供者は、何らの責任も負わないものとします。

第15条　制限事項

1. 本規約に明示された場合を除き、お客様は次の行為をしてはならず、また、第三者に同行為をさせてはならないものとします。

① 本サービス上の権利を第三者に譲渡する、または本サービス上の権利に担保権を設定する行為

② 本サービスの全部または一部を構成部分として組込んだプログラムを作成し、当該プログラムを開示、販売、賃貸しまたは第三者に使用許諾する行為

③ 本サービスの全部または一部を複製、改変、逆アッセンブル、逆コンパイルまたはリバ

ースエンジニアリングする行為

④ 所有権および著作権等の知的財産権の権利表示を除去、削除または変更する行為

⑤ サービス提供者が提供または許可した利用方法およびインターフェース以外の手段で、本サービスにアクセスする行為

⑥ 第三者に本サービスの全部または一部の使用または便益を提供する行為

⑦ 当社、サービス提供者または第三者の財産権、著作権、プライバシーその他の権利を侵害する行為

⑧ 当社、サービス提供者または第三者に不利益もしくは損害を与える行為

⑨ 本サービスの提供を妨害する行為

⑩ コンピューターワーム、トロイの木馬、コンピューターウイルス、またはその他有害もしくは悪意のあるプログラム（以下「有害プログラム」という。）を送信するまたはばら撒く行為

⑪ 違法、中傷、名誉毀損、プライバシー侵害、脅迫、侮蔑、人種・民族差別的、性的または猥褻な行為、その他、不法行為を構成もしくは迷惑行為となり得る社会通念上不適切な行為を行うために本サービスを使用する行為

⑫ 上記以外の本サービス提供に関連する法令に違反する行為

2. お客様は、次の事項に合意するものとします。

① 当社およびサービス提供者が、関連書類等の書面に記載する指示事項にお客様が従うこと

② 本サービスの運営を妨げないよう、合理的な注意を払って本サービスを利用すること

3. お客様は、次の事項に自ら責任を負うものとします。

① 本サービスの利用に必要となる全ての機材・機器の調達

② 本サービスの利用を通じてアップロードし、ダウンロードし、転送し、または格納するあらゆるデータの使用

③ 定常的なデータのバックアップおよびバックアップデータの保守・管理

④ ウイルス対策ソフトの導入等の有害プログラムへの感染予防対策

4. お客様は、本サービスに関連するお客様の作為または不作為に起因して、第三者からサービス提供者または当社もしくはそのライセンサーに対して何らかの請求があった場合、サービス提供者または当社もしくはそのライセンサーに代わって、当該請求に直接対応するものとし、サービス提供者または当社もしくはそのライセンサーに損害が生じた際には、その損害を賠償するものとします。

5. お客様は、自らまたは第三者をして、本サービスに含まれるフォントプログラムを埋め込んだ文書、電子ファイルその他本サービスにより作成されたコンテンツを、有償で販売、頒布または提供してはならないものとします。

第 7 章　情報等の取り扱い

第16条　お客様由来データ

1. お客様、ユーザーまたは本規約に基づきお客様の使用とみなされる第三者が本サービスに格納するコンテンツ、およびそれらコンテンツに基づき本サービスの機能（生成 AI 機能を含む）により生成されたデータ（以下「お客様由来データ」と総称する。）について、お客様の責任において閲覧、編集、削除、アクセス権限の設定その他の利用および管理を行うものとし、当社およびサービス提供者は、お客様由来データの内容、管理、正確性および適法性について責任を負わないものとします。
2. サービス提供者および当社は、いかなる場合においても、本サービスの利用によって生じるお客様由来データおよびプログラムの破損、消失に対して責任を負わないものとします。
3. 当社またはサービス提供者（自己の再委託先を含む。）は、以下の各号に規定する場合を除き、お客様の同意を得ることなく、お客様由来データにアクセスすることはありません。
   ① 裁判所、行政機関、監督機関その他の公的機関から法令または規則等に基づき、開示を求められた場合
   ② 緊急のサービス保安上の目的で必要な場合

第17条　個人情報の取扱い

1. 本条において、「個人情報」とは、お客様に適用される各国における個人情報の保護に関する法令等に定める個人情報を意味するものとします。
2. お客様は、当社およびサービス提供者が、本サービスの提供の過程で、ユーザーから提供された個人情報（お客様の顧客の個人情報を含む場合があるがこれに限らない。）を収集、利用および管理する場合があることを理解し、本条各項に同意するものとします。
3. 当社およびサービス提供者（ただし、本項においては、当社が議決権の過半数を直接または間接に保有する子会社に限る。）は、次のプライバシーポリシーに従って個人情報を取り扱うものとします。
   https://direct-fb.fujifilm.com/ap1/sc/privacy_policy_fbd/
   また、当社および上記子会社を除くサービス提供者による個人情報の取扱いについては、別途当該サービス提供者からお客様にご案内するものとします。
4. 当社は、ユーザーID の登録を含む本サービスの提供を目的として、ユーザーの個人情報を日本で処理・保管します。また、障害調査および障害発生時からの状態回復を目的として、

ユーザーから提供された個人情報（お客様の顧客の個人情報を含む場合があるがこれに限らない。）を当社の拠点ではなく再委託先の第三者の拠点（日本に限りません。）に移転し処理する場合があります。

5. 当社は、お客様がご利用いただく機能に応じて、ユーザーのアカウント情報（ユーザーID/氏名/メールアドレス）およびお客様由来データを外部サービス提供者に移転します。移転先における個人情報の取扱いについては、外部サービス提供者にご確認ください。
6. 当社およびサービス提供者は、個人情報の安全管理のため、適用される法令等に従い、必要かつ適切な組織的、人的、物理的および技術的安全管理措置を講じるものとします。
7. お客様は、当社およびサービス提供者が本サービスの提供のために処理および移転する個人情報に関して、適用されるプライバシーまたはデータ保護の法律および規制に基づく要件に従って適切な措置（データ主体への必要な通知またはデータ主体の同意を含むがこれに限らない。）が講じられていることを当社およびサービス提供者に対して表明および保証するものとし、当社およびサービス提供者は、お客様および利用ユーザーによる個人情報の不適切な取扱いにより生じた結果について一切の責任を負わないものとし、当社またはサービス提供者に損害を与えた場合には、お客様がその損害を賠償することに同意します。
8. お客様またはユーザーは、本条に規定する個人情報の処理または外国への移転に同意いただけない場合、同意を撤回していただくことが可能です。お客様が同意を撤回する場合には、お客様は、本サービスの利用を停止するか、本サービスを解約するものとします。

第18条　知的財産権

1. 本規約は、お客様に本サービスをご利用いただく条件を定めるものであり、当社およびサービス提供者は、本規約で定める場合を除き、本サービスに関するいかなる知的財産権につき、お客様に対し、譲渡、使用許諾および実施許諾等をするものではありません。
2. 本サービスに関する全ての権利は、サービス提供者、当社またはそのライセンサーに独占的に帰属します。
3. 本サービスは、日本国およびその他の国の知的財産権法および国際条約ならびにその他の法律によって保護されています。

第 8 章　損害賠償等

第19条　限定保証

1. 当社、サービス提供者およびそのライセンサーは、本サービスが、当社、サービス提供者およびそのライセンサーが定める仕様で機能するよう、サービス提供者が善良なる管理者の注

意義務をもって本サービスを提供することを除き、法令が最大限許容する限りにおいて、商品性、特定目的適合性、正確性を含み、明示、黙示を問わず一切の保証をせず、また、本サービスが第三者の権利を侵害しないことを保証しないものとします。

また、当社およびサービス提供者は、(i)本サービスがお客様の要件を満たすこと、または常に利用可能で、中断されることがなく、タイムリーで、安全で、外部からの侵入がなく、エラーがないこと、(ii)本サービスの利用から得られる結果の有効性、正確性または信頼性、(iii)本サービスまたは品質がお客様の期待に適合すること、または(iv)本サービス内のエラーまたは欠陥が修正されることについて、一切保証しないものとします。

2. 本サービスまたはその機能の全部もしくは一部は、言語または国によっては利用できない場合があり、当社およびサービス提供者は、本サービスまたはその機能の全部もしくは一部が、特定の場所において利用に適したものであり、または利用可能なものであることを保証しません。お客様が自ら本サービスへのアクセスおよびその利用を選択されたことにつき、その選択はお客様独自の意思によるものであり、お客様は、適用される法令を遵守する責任を負います。
3. 本規約のいかなる条項も、お客様が有する、法令上、制限、排除または修正することができない法律上の権利を制限、排除または修正するものではありません。

第20条　賠償制限

1. サービス提供者、当社およびそのライセンサーは、本サービスの利用または利用不能もしくは本サービスに関連するその他の事項より生じる逸失利益、信用、使用もしくはデータの喪失、代替の物品・サービスの調達に要する費用またはその他の無形の財産的損失を含むがこれらに限定されない、間接損害、付随的損害、特別損害、偶発的損害または懲罰的損害（サービス提供者がそれらの損害の可能性について予め認識し得た場合を含む）の賠償について、法令が最大限許容する限りにおいて、責任を負いません。

   当社およびサービス提供者は、お客様が本サービスについて別途料金を支払うことなく利用する場合には、法令上許容される限りにおいて、本サービスに関する損害賠償責任を負わないものとします。お客様が本サービスについて別途料金を支払って利用する場合には、お客様が個別のサービス契約に基づき支払ったサービス料金（本サービスを利用する権利を個別に購入した場合には当該購入金額）を当該サービスの利用期間（月数）で除して算出した1か月分相当額を上限として損害賠償責任を負うものとします。

   ただし、本条のいかなる定めも、当社およびサービス提供者の故意または重過失による当社およびサービス提供者の責任を制限および除外するものではありません。

2. お客様は、本サービスが、一般的な事務用途のためのものであり、本サービスに含まれるコンテンツ、データまたは情報に関する不具合もしくは情報の遅延、またはエラーもしくは不正確性によって、死亡、身体傷害、または重大な身体もしくは環境に対する損害を引き起こす可能性があるため、極めて高度な安全性が要求される状況や環境（原子力施設、飛行機運航または通信システム、航空管制、生命救助または武器システムを含むがこれらに限定されない。）での用途（以下「ハイセーフティ用途」という。）において使用されることを意図したものでないことを了承し、本サービスを、当該ハイセーフティ用途に必要とされる安全措置を講じることなく、ハイセーフティ用途に使用しないものとします。お客様が、本サービスを本規約に違反してハイセーフティ用途に使用したことにより生じる、お客様あるいは第三者からの損害賠償請求を含むいかなる請求につき、当社およびサービス提供者は一切の責任を負いません。また、お客様が、本サービスを本規約に違反し、ハイセーフティ用途に使用したことに起因して当社またはサービス提供者に損害が生じた場合、お客様は当該損害を賠償するものとします。
3. お客様は、当社およびサービス提供者が次の各号のいずれかに該当する事項に対して一切の責任を負わないことに同意するものとします。
   ① お客様が使用する機器またはネットワーク環境に起因した本サービスの利用不能
   ② 本規約第 7 条(サービスの中断および停止)または第 8 条(サービスの変更)に基づく本サービスの変更、停止、中断等の事由による本サービスの利用不能
   ③ 本サービスに対する不正な攻撃、ウイルス、通信上の不法行為等による、損害の発生
   ④ 本サービスの利用による、お客様由来データまたはプログラムの破損および紛失

第 9 章　一般条項

第21条　通知

1. 本規約に特段の定めがある場合を除き、当社またはサービス提供者からお客様への各種通知は、当社またはサービス提供者の運営する WEB サイトまたはお客様があらかじめ届け出た管理者の電子メールアドレス宛てに行うことができるものとします。
2. 前項の通知は、当社またはサービス提供者が本サービスの WEB サイト欄に掲載した時、またはお客様が登録した管理者の電子メールアドレス宛てにサービス提供者が電子メールを発信した時をもってお客様に到達したものとみなし、効力を発するものとします。
3. お客様は管理者の電子メールアドレスを常に最新のものとするため、変更があった場合、速やかにサービス提供者に届け出るものとします。通知先が最新でなかったことに伴うメール

等の不達については、当社またはサービス提供者は責任を負わないものとします。

第22条　本規約の変更

1. サービス提供者は、次の各号のいずれかに該当する場合、本規約の変更の効力発生時期を定め、本規約を変更する旨、変更後の内容および効力発生日を、事前にお客様へ通知することによって、効力発生日をもって本規約を変更することができるものとします。
   ①　変更の内容がお客様の一般の利益に適合するとき
   ②　変更の内容が本規約に係る取引の目的に反せず、変更の必要性、変更後の内容の相当性その他の変更に係る事情に照らし、合理的なものであるとき
2. 前項以外の本規約の変更の場合、サービス提供者は、当該規約の変更内容に応じた適切な効力発生時期を事前にお客様に通知するものとし、お客様が、変更後の利用規約の効力発生日以降も本サービスを引き続き利用したときは、お客様は本規約の変更に同意したものとみなします。
3. 本条における通知は、第 21 条(通知)の定めにかかわらず、①本サービスの WEB サイト等への掲載またはその他当社が適当と判断する方法、および②お客様があらかじめ届け出た管理者の電子メールアドレス宛てに行うものとします。

第23条　準拠法および裁判管轄

本規約は日本法に準拠し、これに基づき解釈されるものとし、本規約から生じ、またはこれに関連する紛争は東京地方裁判所を第一審の専属的裁判所とします。

第24条　譲渡禁止

1. お客様は、本規約に基づく権利および義務の全部または一部を、サービス提供者からの事前の書面による同意なく譲渡することはできません。
2. サービス提供者は、自己の関連会社が本規約を遵守することを条件に、お客様の事前の同意を得ることなく、本規約または本規約に基づく権利および義務の全部または一部を当該関連会社に譲渡することができるものとします。

第25条　輸出規制

本サービスを通じてデータ、ソフトウェアまたはその他のコンテンツを転送、掲示またはアップロードするなどの本サービスの利用には、当該利用に関連する国の輸出規制関連法令が適用される場合があります。お客様は、適用される全ての輸出規制関連法令を遵守することに同意し、本サービスの利用において、法令に基づく輸出許可が必要とされる場合、お客様の

責任において必要な許可を取得するものとします。

第26条　権利不放棄

本規約に定めるサービス提供者の権利の全部または一部の放棄は、サービス提供者が書面により署名したものでない限り、法的効力はありません。サービス提供者が本規約に基づくある権利を放棄した場合においても、他の機会におけるサービス提供者による同じ権利の放棄とはみなされません。

第27条　分離可能性

本規約のいずれかの部分が、無効または執行不能と判断されたときは、その部分は、両当事者の本来の意図が可能な限り反映される形で、適用法令に則して解釈され、残余部分については、完全に有効に存続するものとします。

第28条　規約の存続

お客様の本サービスの利用終了後においても、本規約第 1 条（定義）、第 16 条（お客様由来データ）乃至第 20 条（賠償制限）および第 23 条（準拠法および裁判管轄）、その他、その性質上、存続することが合理的と考えられる条項の効力は存続するものとします。

第29条　反社会的勢力の排除

1. お客様ならびに当社およびサービス提供者は、自らが反社会的勢力（「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」に定義する暴力団およびその関係団体等をいう。）でないこと、反社会的勢力でなかったこと、反社会的勢力を利用しないこと、反社会的勢力を名乗るなどして相手方の名誉・信用を毀損しもしくは業務の妨害を行いまたは不当要求行為をなさないこと、自己の主要な出資者または役職員が反社会的勢力の構成員でないことを表明し、保証します。
2. お客様ならびに当社およびサービス提供者は、前項の規定を、お客様においては、認定利用者も含め、委託先および調達先にも順守させる相当な努力を払う義務を負うものとします。
3. お客様または当社およびサービス提供者が次のいずれかに該当した場合、その相手方は、何らの催告を要せずして、サービス契約を解除することができるものとします。
   ① 第 1 項または第 2 項の表明に違反した場合
   ② 第 1 項または第 2 項の表明に違反してサービス契約を締結したことが判明した場合
4. 前項の規定によりこの契約が解除された場合、解除された当事者は、その相手方に対し、解

除により相手方に生じた損害を賠償するものとし、また、解除により自らに生じた損害につき、解除した当事者に対し、何らの請求もすることはできません。

制定:2026 年 9 月 30 日